

地域医療連携・患者相談支援センター主催

チーム医療G P「地域医療連携推進による高度医療を必要とする在宅患者等支援チーム」共催

研修テーマ

「患者さんの生活をいつ知るの？」



～患者さんの生活を知るための多職種協働とは～

退院後も患者さんを支えるためには、患者さんを生活者として捉え、入院前の生活を把握する事が重要です。本研修では、入院前の生活をどのように評価すれば良いか理解し、退院に向けた多職種協働の支援に繋げることを目指します。

開催案内

開催日時： 平成 25 年 7 月 12 日（金）17:00～18:30

開催場所： 筑波大学附属病院（A棟3階）特別第三会議室

対象： 筑波大学附属病院全教職員、地域の保健医療関係者

演者： 地域医療連携・患者相談支援センター 副部長 浜野 淳 病院講師
リハビリテーション部 副部長 石川 公久 理学療法士
患者相談支援室 廣瀬 久子 社会福祉士

筑波大学附属病院
レジデント
レクチャー
♪♪♪
1 単位認定



チーム医療 研修等の情報・お問い合わせ

URL [http://www.hosp.tsukuba.ac.jp/
team_iryō/workshop/index.html](http://www.hosp.tsukuba.ac.jp/team_iryō/workshop/index.html)

筑波大学附属病院 総合臨床教育センター
チーム医療教育推進室（担当 稲葉）

Tel:029-853-3520

E-mail: team.iryō
@un.tsukuba.ac.jp